

地域・福祉コーディネーター設置事業とは

鳥取市内には各小学校区に地区社会福祉協議会があります。従って、41の地区社会福祉協議会が運営、活動を行っています。鳥取市社会福祉協議会の多くの事業が、殆どの地区で展開されている中で、「地域・福祉コーディネーター設置事業」は4地区のみの実施になっています（令和6年度）。その中で、富桑地区は長らく地域・福祉コーディネーター設置事業を展開しています。

この事業は、地域で福祉活動を行う団体や地域住民の連携を図り、地域の実情に即した地域福祉活動を行うため、地域・福祉コーディネーターを設置し、その活動を支援し、地域を担う人材を育成することを目的としています。地区内より選出されたコーディネーターは「地域の困りごと」解決に向けた活動をお手伝いしています。そのため、「自治会・地区社会福祉協議会・民生委員・児童委員・まちづくり協議会・老人クラブ・地域統括支援センター」等々、地区内の関係機関との連携を図っていただいています。具体的に富桑地区では、「地域食堂」「子ども食堂」「くわの郷」への助成、「老人会の健康教室等」「ぴよぴよサークルイベント」への支援、講演会等、富桑地区の広い世代の方々に関わっています。「孤立・孤独」問題対策の一助になる事業だと考えています。

2月のふれあいデイサービス

「楽しい新聞講座」

内容：新聞が出来るまで・古新聞でエコバック作り等

日時 2月4日(火)9:30~11:00

場所 富桑地区公民館 2F大会議室

講師 (株)新日本海新聞社 読者販売局販売部読者センター 永岡健志 氏

*お問合せ・お申込みは富桑地区公民館へ 電話:27-4585

1月のふれあいデイサービス・こぼれ話

- 「eスポーツは難しくて、できない。」と言っていた方々が、ボウリングではストライクの連発。そういえば、皆さんボウリング世代です。昔取った杵柄ですか。
- バドミントンでは、ついつい前に後ろにとんでしまいます。機械にぶつかりますよ～。でも、前に拾いにいってしまう。元気です。

いきいきサロンのご紹介

オカリーナふくふく



活動場所：富桑地区公民館

活動日：月2回（隔週）木曜日 10時から

富桑地区文化祭でもおなじみになりました「オカリーナふくふく」です。オカリナの優しい音色にひかれて集まったメンバーです。一緒に合奏しませんか？

昨年も童謡唱歌100曲マラソンに参加しました。